

「キャッシュカードが悪用されている」は詐欺！

最近、被害が増加しているキャッシュカードを狙った詐欺。

警察官や銀行協会等の職員を装って電話をかけ、キャッシュカードが悪用されていると嘘をつき、警察官等になりすました犯人が自宅を訪れます。暗証番号を聞き、被害者が目を離した際にキャッシュカードをすり替えたり、だまし盗る手口です。

ポイント！



犯人はカードが悪用されていると言って不安をあおってきます。



警察や銀行名等、実在の団体名を名乗って信用させようとしています。



犯人は印鑑を取りに行き、目を離した際に封筒をすり替えます。

被害を防止するために・・・

- 留守番電話を設定する
- 迷惑電話防止機器を利用する
- ちょっとでもおかしいな・・・と思ったらすぐに家族や身近な人に相談する

「キャッシュカード詐欺盗」の手口は…

- 1** カードが悪用されているため、金融機関の職員が自宅に伺います。
警察官役
- 2** カードを止めるので暗証番号のメモと一緒に封筒に入れて保管して下さい。
金融機関の職員役
- 3** 封筒に割印を押すので印鑑を持って来て下さい。
偽物（無関係）のカード
被害者のキャッシュカードと暗証番号のメモ
- 4** 3日間保管するように
被害者が離れた際に封筒をすり替えて、偽物のカードが入った封筒を渡す。本物のカードは犯罪者に…
- 5** 騙し取られたカードで、現金が引き出されてしまいます…！

不審に思った場合、トラブルがあった場合には

110番もしくは



いやいや！
消費者ホットライン **188** 局番なし

日本全国のお近くの消費生活相談窓口をご案内します。

【発行・問い合わせ先】

御所野地域包括支援センター けやき

電話 838-6382 (直通)

FAX 826-0652

